



<本年度会長方針>

新たなる一步を

WEEKLY REPORT No.1270

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 高木政義 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 大原敏正 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org



第1488回例会

職業奉仕月間



平成26年10月9日(木)
於 名古屋東急ホテル
出席計算数 52名中43名出席
出席率 82・69%
前々回出席率 79・17%
会員 60名

例会プログラム

★14-15年度地区大会PR
半田RC
地区大会副実行委員
山内 和之さん
地区大会企画委員
前田 佳男さん

★誕生日のお祝い
★松本社会奉仕委員長
・ 介助犬PRポスター配布
・ チャリティコンサート報告
★卓話

ゲスト

一般財団法人連帯 東北・西南
評議員 セイエド タハルさん
タハルさんの同行者(お兄様)
セイエド サシャード
アハマドさん

ピクチャー

名古屋RC 野口 宏さん
半田RC 地区大会副実行委員
山内 和之さん
半田RC 地区大会企画委員
前田 佳男さん

ニコボックス

地区大会のPRにまいりました。
半田RC 山内 和之さん
前田 佳男さん
タハルさん、卓話よろしくお願ひ
します。
高木 政義
タハルさん、今日は楽しみにして
います。
大原 敏正
タハルさん、シャーさん、名古屋
大須RCへようこそ。渡辺 観永
伊那でみんなで楽しめました。
堀江 英弥

古希をすぎた初めての誕生日です。
結婚記念月です。
岡村 隆徳
奥さんの誕生日です。近藤宏一郎
妻の誕生日、結婚記念月です。
佐藤 彰

母の誕生日です。70歳になります。
これからも健康で元気でいて欲
いです。
後藤 麻友

会長挨拶

会長 高木 政義

補助金によるイベントが終了し
ましたので、その概要と感想の話
です。今回は二つの台風が各行事



の当口に
近づきま
したが、
幸いイベ
ント実施
に影響は



ありませ
んでした。
介助犬
のデモン
ストレー
ションの
場所決定
には手間
取りまし
た。人通
りの多い

所での大人数の集会開催はかなり
の規制があります。結果、大須公
園となりました。公園では午前中
の雲心寺での「ふれあい交通安全
教室」に参加した高蔵幼稚園の園
児と父兄が介助犬を取り囲みまし
た。にぎやかな雰囲気が出てきたと
思います。

公園から「コメ兵」店舗前での
セシモニーへ介助犬を先頭に移動。
また今井大須商店街連盟会長の案
内で商店街のいろいろな店にポス
ターを配布しました。これらの行
動で商店街を通行する人々に介助
犬を大いにアピールすることがで
きました。認知度向上への小さな
ステップの一つです。

中電ホールでのアフリカン・ド
ラム演奏会は、活気あるものとな
りました。感心しましたのは実行
委員会の皆さんの対応です。入口
での来場者へのこやかで元気な
挨拶、会場内での活発な動きは車
椅子の障がい児とその保護者など



動的な音
を楽しん
でいます。
音楽は障
がい者と
その仲間
達をこの
よつに生
き生きと
させる力
があるの
でしょう。

を心地よくするものでした。
映画上映が最初にあり、西アフ
リカのセネガルの風景が映し出さ
れました。演奏者のタケオ(壮朗)
さんが使用するアフリカン・ドラ
ムはセネガルの太鼓のこと。太
鼓のリズムと風景は「アフリカ」
を強く感じさせるものがありまし
た。この時、澤屋泰津子さんのこ
とが頭に浮かびました。彼女が奉
仕活動をしていたのはセネガルで
した。
通常、演奏会は舞台での演奏を
客席で聞くものと思ひ込んでいた
ところ、今回は中休み後の演奏が
始まってしばらくしたら演奏中の
舞台上に観客が上がり踊りはじめた
のです。一人一人とその数がだん
だん大きくなり、観客は総立ちで
手を叩いて調子をとっています。
まさに演奏者と観客が一体となっ
ています。演奏者も客席を回りま
す。みんなで、全員でドラムの躍

意義ある支援となりました。会員のみならずの協力に感謝します。

卓話

「東日本大震災
ヒューマニティ・ファースト」
一般財団法人連帯 東北・西南
評議員 セイエド タハルさん



サラームアレイクム・みなさんこんにちは。タヒル・アハマドと申します。今日はこのような素晴らしい機会をいただけています。昨日名古屋に仙台から戻ってきました。私はパキスタン人です。今は東北宮城県を中心に活動する一般社団法人連帯東北・西南の評議員として活動しています。この連帯東北・西南は、日本人佐多保彦さん(株式会社東機質社長)が、私財を寄附して始めた団体です。もとも私はイスラム教徒のボランティアグループ「ヒューマニティ・ファースト」のメンバーとして各地で活動していましたが、この人の志と現地の人々を放つてお

けなくて、昨年から現地に家族全員で移住してしまいました。子どもたちは名古屋で生まれ育ったので、嫌がるかなあと思いましたが、何も言わずついてきてくれていました。うれしいですね。

日本に来たのは、兄のシャードが貿易の仕事をしていただけですが、親は反対しました。少し様子を見に行っているだけだから、と許してもらってやってきて、もう20年が経ってしまいました。最初は日本語も話せませんでしたが、今では日本が故郷です。外国から日本に帰ってくるのが本当はほっとします。

日本に来て少し経ったころで神戸で地震がありました。阪神淡路大震災です。そこでとにかく何かしたいと出かけていったのが最初です。途中で車を捨ててリュックを担いで、神戸の長田区にきました。とにかく驚きました。名古屋のみんなに電話して「すべてをもちてきて下さい、大変です!」と言いました。



活動はほとんどがカレーの炊き

出しがチャイの差し入れですね。それくらいしか私にはできません。現地の人にはまず言われませんでした「外国人が何しにきたの?」

でもやっていることをみてくださっているうちに、みんな友達になります。それからいろいろなところで活動しています。新潟の中部で活動して東日本大震災です。平成16年10月に発生した新潟の中越地震にも私たちは2ヶ月ほど現地で活動しました。そのときに、カメラマンの長井健司さんとたまたま一緒に行動しました。平成19年のミャンマーで射殺されたカメラマンです。この人が取材してくれたテープが、長井さんを追悼するニュースで放送されました。まずはご覧下さい。

(DVD TBSニュース23)
長井さんは、映像でもありましたが私たちの足りないところを補ってくれました。本当にありがたいことです。私たちは気持ちがありますが、どうしても足りないところがあります。外国人です、見た目もこんなに日本人と違いますから、どこにいても「何しにきたの?」って言われます。

でも活動しているうちに、必ず助けてくれる人がいます。本当にうれしいです。見た目や宗教ではなくて、生きるという目的は一緒なんだと気づいてくれるんですね。テレビや報道では、ムスリムと

いつか、テロだとか怖いだと言われます。でも私たちが見てほしい。同じなんです。

東日本大震災について話をする時に、未来について話をしてほしいと言われたので一言だけ言います。東北は日本の未来の姿です。東北を見捨てるような心があったら、日本には未来はありません。日本全体から見たら東北は小指の先のようなものかもしれませんが、でも小指が痛いと、体全体が動かなくなり、是非、皆様も東北に眼差しをお向けください。また力をお貸し下さい。本日はありがとうございました。



2014-2015年度 国際ロータリー第2760地区
地区大会のご案内



大会第1日/2015年2月21日(土) 大会第2日/2015年2月22日(日)
会場: 大会第1日/半田市福祉文化会館
大会第2日/ウェスティンゴキヤッスル

14-15年度地区大会PR
地区大会副実行委員・半田RC
山内 和之さん
地区大会企画委員・半田RC
前田 佳男さん

介助犬PRポスター配布

社会福祉委員長 松本 哲朗
9月25日(木)に開催された「介助犬イベント」にて、大須商店街店舗へ配布したポスターとステッカーを会員の皆様へも配布致しました。介助犬PRに協力頂きますよう、よろしくお願ひ致します。

10月23日(木) 例会の案内

ガバナー補佐訪問
*会長幹事懇談会

11時30分~12時10分

*クラブアッセンブリー

13時40分~15時00分

役員・理事・
委員長・副委員長・
入会3年未満の会員

10月30日(木) 例会の案内

米山卓話「トルコへ旅」
米山慶生

チフトウチ・ウツムハン

広報委員会

杉浦 令淑・内藤 明
林 順治

*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。